

ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト(略称：J-STAR Project) ～世界で輝け未来のトップアスリート～ の実施について

○概要

本年4月より開始された第2期スポーツ基本計画及び昨年10月に発表した「競技力強化のための今後の支援方針（鈴木プラン）」では、アスリートの発掘が重要な課題として位置付けられた。このことから、本年度、公益財団法人日本体育協会（以下、「日体協」）は、独立行政法人日本スポーツ振興センターから委託を受け、「競技力向上事業」の一環として、全国の将来性豊かなアスリートを発掘するためのプロジェクト「ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト」を実施する。

日体協は、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会などの関係団体と連携して全国各地で発掘プログラムを展開し、競技毎に拠点となる都道府県（以下、「拠点県」）にて、世界レベルの指導者とともに合宿形式でのトレーニング等を行う。

本事業を通じて、オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて有望なアスリートを選抜し、競技団体の強化育成コースに導いていく。

○対象者

オリンピック競技：中学生・高校生年代

パラリンピック競技：中学生年代～30歳代

○対象競技

オリンピック競技（7競技種目）

- ・水泳（飛込）
- ・ボート
- ・ウェイトリフティング
- ・ハンドボール
- ・7人制ラグビー（女子）
- ・自転車
- ・ソフトボール

パラリンピック競技（5競技種目）

- ・ボッチャ
- ・水泳
- ・パワーリフティング
- ・車いすフェンシング
- ・自転車

○今後の主なスケジュール

4月18日～5月 拠点県の公募・決定

※日体協は公募の際に対象競技を明記。都道府県は実施競技を選択して応募する。

6月 参加希望者による応募

7月～9月 測定会（オリ：9会場 パラ：5会場） ※適性に応じた競技の選定

10月 面接（本人の意思確認）

11月～(H30)10月 各拠点県におけるトレーニング ※最終的な適性見極め